



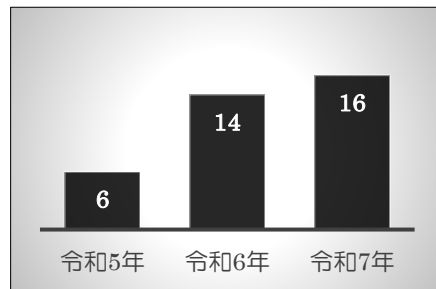
室内閉じ込め救助事案が増加！

【室内閉じ込め救助事案とは】

住宅内の居室、トイレ、浴室などの閉鎖的空間に人が閉じ込められ、自力での脱出が困難となった事案のことです。

高齢者の1人暮らしが増加しており、家族やヘルパーが様子を見に訪れた際に応答がなく、扉のカギが閉まっており外から開けることができないため、「室内で倒れているかもしれない！」という安否確認での救助要請が全国的にも増加し、本市においても年々増加しています。

【建物等による事故の救助件数】



※小野市の建物等による事故のうち、大部分が高齢者による安否確認の出動となっています。

安否確認！ 5つのチェック✓

～高齢者に暮らしのまごころを～

ポストの様子✓



新聞やチラシが数日分
たまっていませんか？

テレビ、ラジオの音✓



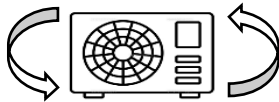
一日中、同じ音が鳴り続けて
いませんか？

明かりとカーテン✓



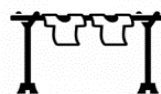
昼なのに点灯、または夜なのに
真っ暗ではありませんか？

エアコン（室外機）✓



季節外れにずっと回っている
真夏に止まっていますか？

洗濯物✓



ずっと、干したままではありませんか？

異変を感じた時の3つの行動！

～地域の絆で守る、安心ルール～

STEP 1

まずは「お声がけ」



反応を確かめましょう

STEP 2

周りの人に「相談」



1人で抱え込まないで

STEP 3

迷わず「119番」



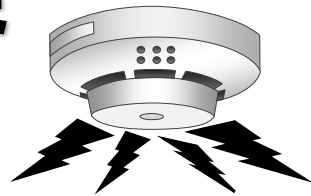
何度呼んでも応答がない

～SAVE LIVES WITH KINDNESS～

～親切な心で人の命を守ろう～



住宅用火災警報器 つけていますか？

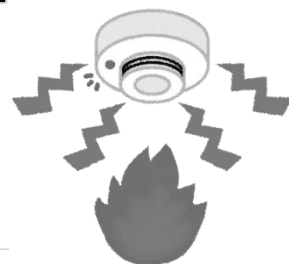
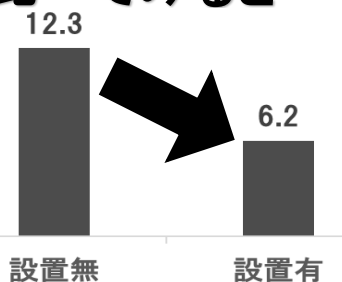


住宅用火災警報器設置による比較

住宅火災 100 件当たりの死者数を比べてみると…

設置無しの場合 . . . 12.3 人

設置有りの場合 . . . 6.2 人



設置することで統計上、**約半数の命**が助かっています。

(総務省消防庁ホームページより)

設置場所・作動するかを点検しましょう

- ☐ ボタンを押す、またはひもを引っ張ると音が鳴るか？
→ 鳴らなかったら、電池を交換もしくは本体を交換しましょう



- ☐ 寝室・階段・廊下に設置しているか？
→ 寝室から逃げる経路に設置しましょう

- ☐ 警報器を設置してから何年？
→ 10 年経っていたら交換の目安です



火災に早く気付けるよう
設置と点検をお願いします！！

◆ 市民の方からのギモン・質問を受付中!! メール、ハガキ等で消防署まで!

【発行元】 〒675-1378 小野市王子町 809 小野市消防本部 予防課

